

きぼうへのかけはし

基本理念 希望のある医療



いのちの教室

～命があることの意味を考える～

高砂市立高砂小学校で実施された2分の1成人式(※)の一環として、2月18日(月)に“いのちの教室”が開催され、当院の橋本みさ子緩和ケア認定看護師が講演しました。赤ちゃんの誕生や、難病と闘っている女性の話を紹介し、「命はつながっていく大切なものであり、毎日の生活は当たり前のもではなく、生きていることに感謝して今を大切にしよう」と呼びかけました。



“いのちの教室”の様子
橋本みさ子・新木富代 両看護師(左から)

会場からは

- 命は1つしかないから大切にしよう
- 大切な人に「ありがとう」を伝えよう
- 友達と仲良くしよう

などの感想がありました。

(※) 成人の半分の年齢である10歳(小学4年生)を子どもの成長の一つの節目として捉え、今まで生きてきた10年間を振り返るとともに、自らの将来を考える場として儀式的な取り組みを実施すること

当院は、今後も「地域で必要とされる病院になるためにはどうあるべきか」を考え、地域での活動を積極的に推進していきます。

緩和ケア病棟ボランティアの募集

当院では平成25年7月に緩和ケア病棟を開設します。「緩和ケア病棟」とは、がん患者さまとご家族が抱えている身体の痛み、気持ちの辛さなど様々な苦痛をやわらげるためのケアを提供する病棟です。緩和ケア病棟では患者さまやご家族が安心してケアを受けられ、なるべく自宅での生活に近い環境で過ごしていただけるように、医療スタッフと一緒に「やすらぎの場」を提供していただくボランティア(※)を募集いたします。皆さまのご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

5月16日(木)11:00～
「ボランティアの心得」についての研修会
を開催いたします

(※) 親しい人を亡くされて一年未満の方はご遠慮ください
ボランティア活動以外の目的での参加はご遠慮ください

○お問い合わせは、市民病院事務局総務課までお願いします

TEL 079-442-3981

E-mail tact5510@city.takasago.hyogo.jp

お知らせ

1. 今月の「ホッとひと息寄り道講座」

今月の講座を玄関ホール公衆電話前で次のとおり開催いたします。お気軽にご参加ください。

テーマ **“いつまでもおいしく食べるために～口腔ケアについて～”**

日時 3月11日(月)・3月27日(水) 10:00～

講演者 摂食・嚥下チーム看護師

※過去の講座内容につきましては、当院ホームページでご覧いただけます

[トップページ](#) > [高砂市民病院の概要](#) > [広報・イベント](#) > [ホッとひと息寄り道講座](#)

2. スプリングコンサートを開催します♪

院内コンサートを下記の日程で開催いたします。皆さまのご来場をお待ちしております。

日時 3月15日(金) 16:00～

場所 玄関ホール

3. 糖尿病教室を開催します

当院では、医師をはじめとする医療スタッフが、糖尿病についての予防や治療方法などを分かりやすく説明する糖尿病教室を開催しています。糖尿病の治療を受けておられる方や、そのご家族、糖尿病に興味のある方など、ご参加をお待ちしております。

内容 **“糖尿病の自己管理について～よいコントロールのために～”**(担当看護師)

日時 3月19日(火) 13:30～14:30

場所 2階 講義室

※糖尿病教室に多数ご参加いただき、ありがとうございました。今後ともよろしく申し上げます。

走るスタッフ

昨年に引き続いて2月24日(日)に開催された第3回高砂浜風駅伝競走大会に、当院より2チームが参加しました。

沿道からの声援や、交通規制、ボランティアの皆さまの様々なご協力を得ながら、両チームとも無事に完走を果たすことができました。

今後も様々なイベントに参加していきたいと思っています。



「きぼうへのかけはし」に関するお問合せは、
地域医療連携室までお願いします。

連絡先 〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町33番1号

TEL 079-442-3981 (内線5146)

FAX 079-443-1401

ホームページ <http://www.hospital-takasago.jp/>